

氷見の土

地改良



第47号
発行所
氷見市窪938
氷見市土地改良区
TEL0766(91)0083

新春のご挨拶



氷見市土地改良区理事長職務代理

小橋 賢治

組合員の皆様方には、お健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

日頃から、土地改良区の事業運営に暖かいご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は気候の変動が大きく、三月から五月にかけて日照時間が平年を大幅に下回る気温の低い日が続きましたが、七月中旬の梅雨明けからは一転して三十度を超える真夏日が九

月まで続き、統計を取り始めた明治三十一年以来の記録的な猛暑となりました。

このため、五位ダムからの導水量も四四三万一千トンと平成六年の五位ダムからの導水開始以来最高の使用量となりました。

特に七月から九月にかけての使用量は前年の三倍以上でありましたが、組合員の皆様方に安定した農業用水の供給ができましたのも、五位ダムを始めとする立派な水利施設を残していたいただいた先人達の知恵と苦勞のお蔭であり、改めて感謝している次第です。

さて、一昨年より北陸農政局や富山県へ新規採択を強く要望してまいりました「七分一地区・経営体育成基盤整備事業」が、国の土地改良予算が対前年度比で半減されたにもかかわらず、大浦地区に引続き念願の新規採択となり、昨年の十一月二十日には起工式の運びとなりました。

これも偏に、氷見市を始め関係機関のご指導ご支援とともに、地区の農業関係者をまとめられました代表の方々のご尽力によるもの

で、心より感謝を申し上げます。

言うまでもなく農業生産基盤の整備は、食料の安定供給を確保する上からの最重要課題であります。そのためには意欲あるすべての農業者が将来にわたって農業を継続し、経営発展に取り組むことができる環境を整備しなければなりません。土地改良区としても、昨年に引き続き積極的に事業を推進して参りたいと考えておりますので、皆様方のより一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、組合員各位のご健康ご多幸をお祈りし、年頭のご挨拶といたします。





◆ 氷見市長 堂故 茂

市民の皆様には、新春の門出を健やかに迎えることと心からお慶び申し上げます。

昨年は、鞍川地内におきまして新市民病院を着工することができました。これも、市民の皆様はじめ関係各位のご理解とご協力によるものであり深く感謝申し上げます。現在、今年夏の開院にむけ工事も順調に進んでおります。新市民病院は、市民の命と健康を守る中核病院・大学病院として高度な医療機能を備え、利用者の期待に応えることができるものと思っております。

また、映画「ほしのふるまち」、「死にゆく妻との旅路」が氷見市を舞台に撮影されました。特に「ほしのふるまち」では、多くの市民にご協力いただき氷見の温かい人情味あふれる作品となりました。2作品とも今年春に公開されます。

さて、農業を取り巻く情勢につきましては、

米価の下落や米生産目標の削減、土地改良事業費の縮減、農業用施設の老朽化、さらにはTPP協議など非常に厳しいものがあります。

市といたしましては、皆様からお聞きした切実な思いを、国や県、関係機関に強く要望するとともに、今後も引き続き集落営農組織の育成や、地消地産の一層の推進などをはかり、今まで以上に食、郷土文化等「氷見ブランド」を広く発信しながら、市民が郷土に誇りと自信を持ち、いきいきと暮らせるまちづくりに努めてまいります。

新しい年も、一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のご健康とご多幸を心からお祈りしまして、新年のご挨拶といたします。

平成二十三年元旦
氷見市土地改良区

理事長職務代理

小橋 賢治

常務理事

瀬戸 三男

理事

- 坂本 昭男
- 北村 孝信
- 高木 治雄
- 原田 育弘
- 尾矢 公道
- 前田 秀昭
- 辻 善一
- 東 清夫
- 新屋敷 義成
- 山外 一郎
- 大石 勝巳
- 大橋 豊一
- 山崎 貴
- 村田 邦夫
- 開上 茂一



高岡農林振興センター所長 横山 直一

新年明けましておめでとうございます。

水見市土地改良区の組合員の皆様方には、お健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

皆様方には、日頃から当センターの農業農村整備事業や普及指導事業等の円滑な推進にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、夏場の異常な猛暑により、富山観測所の8月の平均気温が29.3℃と観測史上最高となり、水稲の上位等級比率が、本県をはじめ全国的に落ち込む中、水見市においては、県下でも上位の品質が達成できたのは、田植え時期の繰り下げ、生育期間の水管理などの技術対策が徹底された結果だと高く評価いたしております。

さて、近年の農業情勢は極めて厳しいものがあり、土と水を育む土地改良基盤整備予算が昨年度から圧縮され、従来にも増した土地改良施

設の長寿命化を図るための維持管理計画が必要となつてまいります。

これら土地基盤と用排水路施設を維持管理する水見市土地改良区の役員並びに組合員の皆様方には、ご苦勞をおかけいたしますが、当センターといたしましても関係機関と手をたずさえて精一杯努力してまいりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

一方、農業生産では、本年度から戸別所得補償制度が本格的に導入されることになり、この対策が農業経営の一助となり、ハトムギなどの転作作物の栽培が円滑に進むよう努力してまいりたいと考えております。

終わりに、今年1年が将来に向けて希望の見える年でありますようお願いいたしますとともに、水見市土地改良区組合員の皆様方のますますのご健勝を祈念いたしまして年頭のごあいさつにかえさせていただきます。

扇浦 一男
濱元 昌宏
木和田 勝

総括監事

野畑 圭造

総括監事職務代理

玄 勉

監事

飯山 喜作

田中 賢治

十二町湯沢沿岸管理区

管理区長

水上 昭弘

副管理区長

高木 治雄

代表監事

東海 金嘉

監事

小川 秀実

西井 敏明

業務課長

守田 勇二

管理課課長代理

山下 秀美

第三十八回 通常総代会が 開催されました。

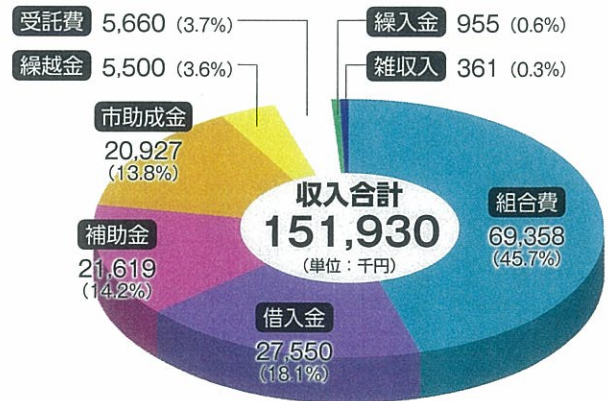
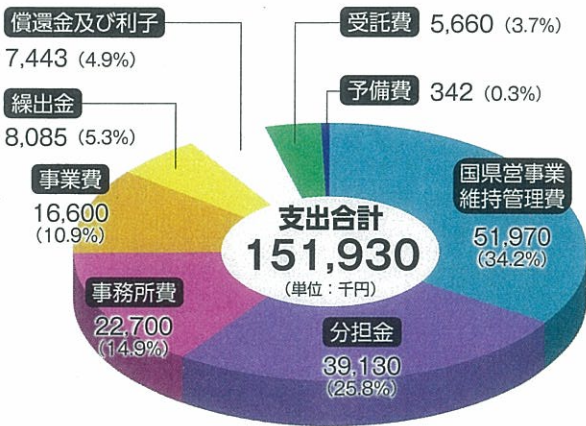
第三十八回通常総代会が、平成二十二年三月十九日(金)午後一時三十分から氷見市農業会館四階ホールにおいて総代六十八名参加のもと開催されました。

会議に先立ち、布子誠剛理事長の挨拶に引き続き棚瀬佳明氷見市副市長様、土合雅博富山県高岡農林振興センター次長様の両氏からご祝辞を頂きました。

定款の定めにより泉地区の新井豊総代を議長に選出し、平成二十二年度事業計画、同収支予算及び特別会計収支予算等の十四議案と報告第一号の中間監査報告については、何れも原案通り可決又は承認されました。主な内容は次のとおりです。その後、小橋賢治理事長職務代理の閉会の挨拶があり午後三時に閉会となりました。

平成22年度一般会計収支予算

本年度	前年度	比較増減
151,930	170,378	18,448



平成22年度土地改良維持管理事業計画の概要

事業名	地区名	事業量	事業費
排水路改修工事	粟原	JBF500型 L=84.0m	2,000
排水路改修工事	稻積	JBF400型 L=90.0m 張ブロック 1.0式	2,600
制水弁設置工事	窪	制水施設 3.0箇所	1,200
減圧弁取替工事	鞍骨	バタフライフロート弁 1.0式	2,000
幹線用水路補修工事	鞍川	用水フリューム L=109.4m	5,000
農業用水水源地域保全対策事業	氷見市	施設の表示看板等	500
計			13,300

平成22年度 特別会計収支予算

国・県営かんがい排水事業積立金特別会計	本年度	前年度	比較増減
	162,896	163,477	△ 581
国・県営かんがい排水事業維持管理積立金特別会計			
	265,534	253,372	12,162
国・県営かんがい排水事業維持管理修繕費積立金特別会計			
	38,336	40,207	△ 1,871
十二町瀧沿岸管理区特別会計			
	45,030	46,831	△ 1,801
十二町瀧沿岸管理区転用決済積立金特別会計			
	22,847	22,566	281
十二町瀧沿岸管理区維持管理積立金特別会計			
	15,635	15,635	0
転用決済積立金特別会計			
	5,189	26,871	△ 21,682
役員退任慰勞積立金特別会計			
	4,072	3,580	492
職員退職給与積立金特別会計			
	49,690	73,710	△ 24,020
基本財産積立金特別会計			
	122,680	104,135	18,545



**平成二十二年度
第一回臨時総代会が開催されました。**

平成二十二年十一月二十五日(木)午後一時三十分から、平成二十二年度第一回臨時総代会が水見市農業会館四階ホールにて開催されました。当日は公務多忙の折にも拘らず、堂故茂水見市長様、川田優同産業部長様及び中葉隆建設課副主幹様のご臨席を賜りました。

会議に先立ち小橋理事長職務代理の開会の挨拶に続き、堂故市長様からご祝辞を頂きました。

出席総代六十三名の中から碓石地区の森本成剛総代を議長に選出し、平成二十一年度事業報告及び同収支決算等の四議案については、何れも原案通り可決又は承認を賜りました。主な内容は次のとおりです。その後、北村孝信理事長職務代理の閉会の挨拶があり午後三時に閉会となりました。

平成21年度 一般会計収支決算

収入総額	164,115,663円
支出総額	153,525,530円 (次年度繰越金 10,590,133円)

● 収入

(単位：円)

款 項 目	本年度決算額	本年度予算額	比 較	
			増	減
1 組合費	74,085,052	76,208,000		2,122,948
2 受託費	5,012,000	5,070,000		58,000
3 補助金	35,781,000	39,401,000		3,620,000
4 市助成金	22,560,434	22,775,000		214,566
5 雑収入	1,070,906	295,000	775,906	
6 財産収入	20,000	20,000	—	—
7 借入金	7,250,000	7,250,000	—	—
8 繰入金	1,140,600	2,164,000		1,023,400
9 繰越金	17,195,671	17,195,000	671	
収入合計	164,115,663	170,378,000		6,262,337

● 支出

(単位：円)

款 項 目	本年度決算額	本年度予算額	比 較	
			増	減
1 事務所費	14,547,295	23,392,000		8,844,705
2 償還金及び利子	10,170,762	11,836,000		1,665,238
3 事業費	16,400,000	22,490,000		6,090,000
4 国県営事業維持管理費	67,426,239	65,802,000	1,624,239	
5 受託費	5,012,000	5,070,000		58,000
6 分担金及び負担金	18,694,234	19,757,000		1,062,766
7 繰出金	21,275,000	21,275,000	—	—
8 予備費	0	756,000		756,000
支出合計	153,525,530	170,378,000		16,852,470

平成21年度 特別会計収支決算

(単位：千円)

国・県営かんがい排水事業積立金特別会計

予算額	収入総額	支出総額	繰越額
163,477,000	163,476,058	163,476,058	0

転用決済積立金特別会計

予算額	収入総額	支出総額	繰越額
26,871,000	30,596,618	1,901,573	28,695,045

役員退任慰労積立金特別会計

予算額	収入総額	支出総額	繰越額
3,580,000	3,772,559	0	3,772,559

職員退職給与積立金特別会計

予算額	収入総額	支出総額	繰越額
73,710,000	73,709,926	24,335,210	49,374,716

基本財産積立金特別会計

予算額	収入総額	支出総額	繰越額
104,135,000	115,986,716	349,832	115,636,884

国・県営かんがい排水事業維持管理積立金特別会計

予算額	収入総額	支出総額	繰越額
253,372,000	257,096,852	840,328	256,256,524

国・県営かんがい排水事業維持管理修繕費積立金特別会計

予算額	収入総額	支出総額	繰越額
40,207,000	40,376,810	5,925,230	34,451,580

十二町潟沿岸管理区特別会計

予算額	収入総額	支出総額	繰越額
46,831,000	49,061,644	43,969,146	5,092,498

十二町潟沿岸管理区転用決済積立金特別会計

予算額	収入総額	支出総額	繰越額
22,566,000	22,451,224	0	22,451,224

十二町潟沿岸管理区維持管理積立金特別会計

予算額	収入総額	支出総額	繰越額
15,635,000	15,635,464	0	15,635,464

氷見市土地改良協会 平成二十二年総会の開催

氷見市と市内四土地改良区及び十四工区で組織する氷見市土地改良協会の平成二十二年総会が、平成二十二年六月四日(金)午後二時三十分から氷見市土地改良区二階会議室で、会員十八名出席のもと開催されました。同協会長の布子氷見市土地改良区理事長の挨拶の後、来賓の江添氷見市建設部長様からご祝辞を賜りました。会長が議長を務め、提案された四議案についてはいずれも承認または可決されました。

●平成21年度一般会計収支決算 (単位：円)

予算額	収入決算額	支出決算額	繰越額
982,000	1,041,212	799,208	242,004

●特別会計 (単位：円)

予算額	収入決算額	支出決算額	繰越額
2,602,000	2,602,808	590,000	2,012,808

●平成22年度一般会計収支予算 (単位：千円)

本年度	前年度	比較増減
900	982	△ 82

●特別会計 (単位：千円)

本年度	前年度	比較増減
2,013	2,602	△ 589

十二町小学校自然学習会の開催



平成22年7月7日(水)午後1時から、農業用水水源地域保全対策事業の一環としての自然学習会が、十二町小学校の4年生児童23名を対象に実施されました。

この自然学習会は、雨を涵養し豊かな農業用水に育むだけでなく、二酸化炭素の吸収効果や生物保全機能といった色々な機能を併せ持つ水源林に理解を深め、その保全が如何に大切であるかを次世代に知ってもらおうという趣旨で平成20年度から実施しています。

当日は、天候にも恵まれ五位ダムへ初めて来た児童が多い中、老田浩徳ダム管理事務所主任からの五位ダムの目的や構造、管理システム、氷見市への導水経路等の説明に耳を傾けました。五位ダムの濁りの少ないきれいな水が、ダムを囲んでいる水源林の涵養機能によるものとの説明を受け、改めて森林整備の重要性を認識したようです。

次に中谷内調整池に移動し、流入管から吐き出される水が五位ダムから来ているとの説明を受けると、児童達は興味深そうに見学していました。

最後に十二町小学校近くの万尾注水工では、注水口から各水路へ配水される様子など、一時、中谷内調整池等に貯留された用水が、どのように使用されているのかを学習しました。児童たちから「とても遠くて大きいダムから水が運ばれてきている。」「きれいな水を作る森林は偉いと思った。」等の感想があり、水源林と農業用水の密接な関わりについて理解を深める実りある学習会となりました。



七分一地区ほ場整備事業 起工地鎮祭

平成二十二年十一月二十日(土)午前十時から、七分一地区において七分一地区経営体育成基盤整備事業(農業生産法人等育成型)の起工式典が執り行われました。当日は小春日和の青空のもと、堂故茂水見市長や横山直一富山県高岡農林振興センター所長、県議会議員、その他各関係機関の方々や地区役員など関係者多数が出席しました。

宮司により地鎮祭が執り行われた後、後清七分一地区事業推進委員長の式辞があり、引き続き、堂故市長、横山所長外四名から祝辞がありました。

七分一地区経営体育成基盤整備事業は農地の大区画化(一ha)化や、老朽化した水利施設の更新を行うもので対象耕地面積二・七ha、対象農家数は九十四戸、総事業費は四億四千万円で、事業実施期間は平成二十二年四月から平成二十七年三月までとなっています。



七分一地区起工地鎮祭

桑院ため池の一斉点検を行いました

国民安全の日であります平成二十二年七月一日(木)午前十時から、災害の発生防止と防災意識の向上を図るため、富山県・氷見市・地元自治会・氷見市土地改良区が合同で桑院ため池の一斉点検を行いました。

桑院地区役員を始め約二十名の参加者がグループに分かれ、桑院ため池の堤体・余水吐・斜樋・放流水門等の施設点検や、監視カメラ・堤体水位計・水位警報装置等の作動確認を行った後、全員で集落からの避難路を歩行調査し安全を確認しました。



桑院ため池点検状況

十二町潟沿岸管理区臨時役員会の開催

平成二十二年十月五日(火)午後一時三十分から、十二町潟沿岸管理区臨時役員会を開催し、議案第一号の収支補正予算(第一回)及び二つの報告事項について協議を行いました。

この補正予算は、十二町潟排水機場に直接流入する仏生寺川副水路で転落死亡事故が発生したことから同施設のフェンスの補修及び新設を行うもの、同排水機場二号ポンプの圧油装置の修繕等に係るものです。

また、報告事項では、万尾川の流草群が取水ゲートを塞ぎ、二次災害発生の恐れがあった事等が報告されました。



流草群除去作業状況

謹んでお悔やみを申し上げます。



氷見市土地改良区理事長の布子誠剛氏が、11月29日にご逝去されました。布子氏は昭和61年11月の役員就任以来、また、平成14年からは理事長として持ち前の先見性や指導力を発揮し、当改良区の組織及び運営基盤の充実強化に多大な貢献をされました。

在任中は、湖光土地改良区ほか5土地改良区と

の合併や国営附帯県営かんがい排水事業の事業推進、また、富山県土地改良事業団体連合会の監事・理事を歴任し、氷見市はもとより富山県の土地改良事業の推進と水土里ネットの健全な発展に多大なご尽力を賜りました。

ここに謹んで哀悼の意をささげ、心からご冥福をお祈りいたします。

**平成22年度の導水量が
過去最高となりました。**

本年度の国営五位ダムからのかんがい用水導水量は、約四四三万㎡で前年度に比べ約一六三万㎡の増となり、平成六年の導水開始以来最高の使用水量となりました。

これは、今夏の記録的な猛暑によるもので、下記グラフの通り梅雨明けの七月から八月にかけての使用水量が前年の約三倍に増加したためであります。皆様方のご協力により大きな混乱もなく乗切ることができました。

現在、来年度の安定配水に向け、各種施設の点検調整及び必要な修繕等を行っています。

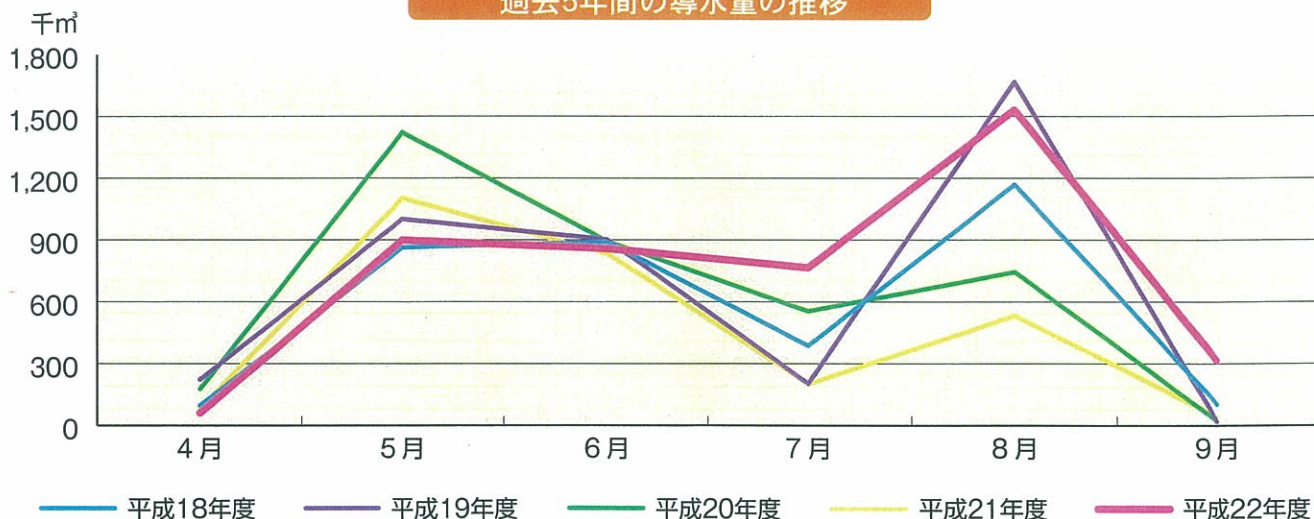
皆様方には大変お手数ですが、給水管や給水工・空気弁等からの漏水等を発見された時には、氷見市土地改良区業務課（九一〇〇八三）

までご連絡を下さいますようお願い申し上げます。



漏水箇所補修状況

過去5年間の導水量の推移



組合員の皆様へ

こんな時には、必ず届出をしてください。

- ・ 組合員が死去された場合
- ・ 農地を売買・贈与・交換・相続等した場合
- ・ 農業者年金受給のため経営移譲した場合
- ・ 住所や組合員名を変更した場合
- ・ 田を水稻以外に利用している場合
- ・ 田が荒廃している場合

届出用紙は
事務局にあります

申請書類はホームページからもダウンロードできます。

水土里ネット氷見

検索